

党中央政治局会議

田中 修

はじめに

習近平総書記は5月31日、党中央政治局会議を主催し、「農村振興戦略計画（2018—22年）」と「脱貧困堅塁攻略戦勝利3年行動に関する指導意見」を審議した。

本稿では、会議の概要を紹介する（新華社北京電2018年5月31日）。

1. 農村振興戦略

19回党大会が農村振興戦略実施を提起したことは、習近平同志を核心とする党中央が党・国家事業の全局に着眼し、億万の農民が素晴らしい生活にあこがれていることに順応したものであり、「三農」政策にとって重大な政策決定・手配であり、小康社会を全面的に実現し、社会主義現代化国家を全面的に建設するという重大歴史任務に決勝するものであり、新時代の「三農」政策をしっかりと行うための総掴みどころである。

農村振興戦略計画（2018—22年）は政策の重点・政策措置を細分化・現実化したものであり、若干の重大プロジェクト・重大計画・重大行動を手配し、今後5年中央一号文件を実施する政策枠組みを形成した。

19回党大会精神を全面的に貫徹し、習近平「新時代中国の特色ある社会主義」思想を導きとし、「三農」政策への党の指導を強化し、「安定の中で前進を求める」という政策の総基調を堅持し、新発展理念を牢固に樹立し、「質の高い発展」という要求を実施し、農業・農村の優先的発展を堅持しなければならない。

「産業が隆盛し、生態が住むに適し、農村の気風が文明的で、ガバナンスが有効で、生活が裕福である」という総要求に基づき、都市・農村が融合して発展する健全な体制メカニズム・政策体系を確立し、農村の経済建設・政治建設・文化建設・生態文明建設・党建を統一的に企画・推進し、農村のガバナンスシステムとガバナンス能力の現代化を早急に推進し、農業・農村の現代化を早急に推進しなければならない。

中国の特色ある社会主義農村振興の道を歩むことにより、農業をやりがいのある産業とし、農民を魅力ある職業とし、農村を安心して生活し楽しく働く美しい故郷としなければならない。

各レベルの党委員会・政府は、思想・認識を高め、農村振興戦略を真に優先的に位置づけ、農村政策を党が管理するという要求を実施に移し、農業・農村の優先発展を堅持するという要求を実施に移さなければならない。

各地方・各部門は、「都市・農村の融合、一体的な設計、多くの計画の統一」という理念

を樹立し、農村振興地方計画と特別計画あるいは方案を早急に編成し、農村振興が事業ごとに方法が遵守可能で、各レベルに責任者がいるようにしなければならない。

類型が異なる地方では異なる方法を採用し、村の事情・民意に順応し、政府・社会・市場が協同して力を発揮するのみならず、農民の主体的役割を十分発揮させなければならない。目標・任務を実際と符合させ、保障措置は実行可能で有力なものでなければならない。

科学的に計画し、質を重視し、着実に推進し、事業ごとに1つ1つ実施し、年々実施することにより、広範な農民が農村振興においてより多くの獲得感・幸福感・安全感を得るようにしなければならない。

2. 脱貧困

18回党大会以降、習近平同志を核心とする党中央は、脱貧困堅塁攻略政策を「五位一体」の総体手配と「四つの全面」の戦略手配に組み入れ、脱貧困堅塁攻略戦に打ち勝つための一連の重大手配を行い、一連の非伝統的措置を採用し、全党・全社会による貧困支援の強大な合成力を構築した。

各地方・各部門は、党中央の政策決定・手配を真剣に貫徹実施し、精確な貧困支援・精確な脱貧困を全面的に推進し、脱貧困堅塁攻略は決定的な進展を得て、人類の反貧困史上輝かしい一篇を描き、世界の貧困減少事業のために中国の知恵と中国の方案を貢献した。

19回党大会は、脱貧困堅塁攻略戦を小康社会の全面的実現のため打ち勝たねばならぬ3大堅塁攻略戦の1つとし、全面的な手配を行った。

将来3年、なお3000万前後の農村貧困人口が脱貧困を必要としている。我々は、認識を明確にして、脱貧困堅塁攻略戦という困難・試練に打ち勝たなければならない。責任感・緊迫感を確実に強め、努力を重ねて精確に施策を行い、より有力な行動・より着実な政策によって、パワーを集中して、貧困という「難題中の難題、堅塁中の堅塁」を攻略・克服し、「期限どおりに小康社会を全面的に実現し、第1の百年奮闘目標を実現する」ことにとって決定的な意義を有する、脱貧困という堅塁攻略戦に断固として打ち勝つことを確保しなければならない。

精確な貧困支援・精確な脱貧困の方略を堅持し、「中央が統一的に企画し、省が総責任を負い、市・県が実施に取り組む」政策メカニズムを堅持し、貧困支援の大きな枠組みを堅持し、脱貧困堅塁攻略目標と現行の貧困支援基準を堅持しなければならない。貧困が深刻な地域と特殊貧困層に焦点を絞り、問題志向を際立たせ、政策の供給を最適化し、十分きめ細かな政策を打ち出さなければならない。貧困人口の内生的動力を奮い立たせることに力を入れ、貧困人口のために安定した脱貧困の基礎を打ち固めることに力を入れ、貧困支援分野の作風作り強化に力を入れ、貧困人口の獲得感を確実に高め、2020年に貧困地域・貧困層が全国と共に小康社会に入ることを確保し、農村振興戦略実施のために基礎を打ち

固めなければならない。

パワーを集中して、貧困が深刻な地域の脱貧困堅塁攻略を支援し、貧困が深刻な地域の発展条件改善に力を入れ、貧困が深刻な地域の大衆の特殊な困窮解決に力を入れ、貧困が深刻な地域への政策傾斜強化に力を入れなければならない。

村・農家・個人に至るまでの精確な貧困支援措置を強化し、産業による貧困支援を強化し、就業による貧困支援を全力で推進し、他の土地への移転による貧困支援を深く推進しなければならない。生態面での貧困支援を強化し、教育による脱貧困堅塁攻略キャンペーンの実施に力を入れ、健康面での貧困支援を深く実施し、農村危険家屋の改造を早急に推進し、総合保障的な貧困支援を強化しなければならない。貧困障害者の脱貧困キャンペーンを展開し、貧困支援と脱貧困の志気への支援キャンペーンを展開し、脱貧困の栄光への道を樹立し、自尊・自愛・自強の精神を高揚させ、貧困層が自ら発展する能力を高めなければならない。

各レベルの党委員会・政府は、脱貧困堅塁攻略戦に打ち勝つことを重大な政治任務とし、脱貧困堅塁攻略の責任制を一層実施しなければならない。

脱貧困堅塁攻略の考課・監督・評価メカニズムを整備し、考課・評価の質・水準を高め、末端の評価・検査疲れの問題を確実に解決しなければならない。貧困県の党・政府トップの職位安定を維持し、脱貧困の一線幹部への配慮・激励を強化しなければならない。

貧困支援分野での腐敗・作風問題の特別ガバナンスを展開し、パワーを集中して貧困支援分野の形式主義・官僚主義の際立った問題を解決し、紀律・法に基づいて、汚職・流用、留保・山分け、虚偽報告・金品着服、占有・略奪等の行為に懲罰を加えなければならない。

脱貧困堅塁攻略の典型的な経験を深く宣伝し、脱貧困堅塁攻略で得た成果を宣伝しなければならない。

(6月7日記)